

令和6年度 羽島市学校給食センター運営委員会（会議要旨）

日 時	令和6年10月10日（木）午後3時30分～午後4時40分
場 所	北部学校給食センター 2階 会議室
出 席 者	（委 員）11名 河村英博委員、早川秀彦委員、小川徹委員、葛西徹信委員（代理）、高橋宏成委員、丸山靖生委員、奥田紳二委員、富成世菜委員、安藤洋委員、今井田裕子委員、加藤光彦委員 （事務局）10名 森教育長、不破事務局長、熊崎学校教育課係長、伊藤栄養教諭、黒田栄養教諭、塚田栄養教諭、牛嶋栄養職員、竹内北部学校給食センター所長、亀山南部学校給食センター所長、河村南部学校給食センター係長
内 容	1. 開会あいさつ 教育長あいさつ 2. 議題 〈議第1号〉 羽島市学校給食センター運営委員会会長及び副会長の選任について 委員らの同意をいただき、校長会代表の奥田 紳二氏を副会長に選任した。 〈報第1号〉 令和5年度羽島市学校給食センター給食会計及び6年度給食実施状況について 事務局より別冊資料1に基づき説明。 （委員） 【意見】資料の中の令和5年度給食会計（決算）の滞納分として収入未済額が9,009,772円とあるが、保護者からどのように徴収しているか、また今後、滞納額がゼロに近づいていけるのか。

【事務局・回答】

平成30年度より公会計に切り替わり、それから令和4年度までの滞納分が現在の数字となっている。毎年60人～70人程度の児童・生徒分が未収入となっており、現年度分においては債権管理条例や未納者対応マニュアルに沿って督促を行っている。令和3年度より弁護士による債権回収業務委託を、令和5年度より一部の保護者に対して裁判所を通じ、法的措置にて督促を実施している。過去の弁護士の委託回収業務における債権回収額は550万程度で、その効果は上がってきていると考えている。

(委員)

【意見】 令和6年度学校給食献立表及び指導年間計画の10月分の給食のねらいが「偏食をなくそう」となっているが、学校給食の献立表に「ごはんを食べて、元気に過ごそう」とあり、関連性がよくわからない、偏食をなくすために子供の苦手な食べ物についての内容が載っているとわかりやすい。

3. その他

(委員)

【意見】 給食費にはたくさんのお金がかかっており、給食費の収入未済額があるということだが、(保護者には)徴収に協力いただき、均等に負担してもらいたい。

(委員)

【意見】 TV放映のなかで、もやし等農産物を生産する業者の倒産の話があった。羽島市産のもので提供できるものがあるとよい。また将来的に無償化が実現するとよい。

(委員)

【意見】 給食費の値上げが実現し、以前と比較して給食が変わったものは何かを教えてほしい。

【事務局・回答】

以前ですと、どうしても安価なものに頼らざるをえなかった食材が、給食費の値上げで、例えば魚の種類が変わったとか、食材選びの幅が広がった。

(委員)

【意見】施設内で異物混入に繋がるようなものを使用されていないかを確認し、事故を未然に防ぐよう心掛けていただきたい。また、異物混入等の事案があった場合、速やかに報告願いたい。

(委員)

【意見】昔と今で給食に対する指導や内容が変わってきていると思うが、給食の本来の目的である食育、生産者への感謝の気持ちとか絶対崩してはいけない、給食であるからこそ出来る指導というものがある。そういうことは、今後も続けていかなければならない。

(委員)

【意見】学校では給食を配膳したり、食べる段階で周りを清潔にすることに心掛けている。配膳が終わった後も生徒たちが進んで清掃をしてくれています。そんなことに気を付けながら楽しく給食を頂けるとよいと思う。

(委員)

【意見】子供たちの体力や成長に合わせ、栄養士の方が献立を考えて下さっていると思うが、残菜が少なくなるような取り組みをお願いしたい。例えば、今月羽島市で収穫された野菜を紹介したりするなど、子供たちに興味をもってもらえると良いと思う。

(委員)

【意見】羽島市産の野菜を給食に多く取り入れるよう、地産地消の活動を推進していきたい。

(委員)

【意見】ひと口話などで、いろいろな食材を取り扱っていただいているが、子供たちが食を学ぶ手助けとなっていること、感謝申し上げる。

(委員)

【意見】昨年度、生徒の希望メニューを取り扱って頂き、ありがとうございました。こうしたメニューについては残菜が少なくなるが、メニューによって残菜が多くなることもあり、子供たちの栄養を考えると、何か良いアイディアはないかと考えたりします。

(事務局)

貴重な意見を頂きましてありがとうございます。今後も、頂いた意見を参考に安心安全な給食の提供をしてまいりたいと思います。

4. 閉会